

みやけの風

第 117 号

平成 15 年(2003年) 3月 22日(土)発行
 発行：三宅島災害・東京ボランティア支援センター
 発行責任者：上原 泰男
 東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ 10階
 東京ボランティア・市民活動センター気付
 TEL：03-3260-7573 FAX：03-5229-1646
 E-mail：tokyocenter@cmpo.org

「いえー、鼻がぐずってぐずって、たまんねえじよ。ティッシュがいくらあってもたまろうか」「われも花粉症だか」「まったく島にいるときゃこんなことはなかつげが、こっちい来てからだじよ。目えもかいいし」「しかし、天気の良い日は外へ出たいのが人情だじよ」「まあよ。帽子、メガネとマスクでがんばんだな。帰ったら顔を洗ってうがいをすんべえよ」「おうよ」

みんなの声

自然体の我家への一里塚

『春から宿泊帰島が可能』のお知らせに、一步一步故郷が、我家が、近くなる嬉しさを感じます。

自然災害とはいえ、全島避難に振り回されての都会生活も3年目に入ると、空虚だけの日々を送る状態です。

空き家のようにになっている住居は、一見、何事も無いように見えますが、人の温もりが消えたあとの家は、廃墟化が進むばかりです。日帰り帰島するたびに、もどかしい気持ちで見守るだけでした。

美しく広がる青や緑の景色と共にゆったりと自然体で生活してきた我家で、また暮らせる一里塚が見えてきました。

村長作詞の『望郷の歌』も6月にCD化されるという希望湧き上がる話もあります。

きな臭い世界情勢の中で、この文章を書いている今、「イラク開戦か」のニュースです。そのあとの北朝鮮問題も心配です。

せめても、三宅島は頑張って、みんなで力も知恵も出し合って、前向きにいきましょう。春ですよ。(北区 神着 葛西 梢)

仰げば尊し、我師の恩

とうとう、この日を迎えてしまいました。親子共々、願っていた帰島は夢となり、我が息子は、ここ港区にある港南中学校で卒業を迎えました。

「卒業証書授与・・・。」一番に名前を

呼ばれた息子。体も心も、大きく、たくましく成長した姿を見て、改めて胸が熱くなりました。

保育園の頃から、ずっと一緒だった仲間達。友達というより、兄弟のように育った島の仲間達。皆んな一緒に、そろって卒業式を迎えたかっただろうに・・・。

まぶたの裏側で、走馬灯のように、次から次へとめぐる島での日々。そして、避難してからの三年間。

「よくがんばったね。大きく成長したね。ありがとう」目をとじて、心の中で島の母校である坪田中学校を思い浮かべ、校歌を口ずさみ、涙しました。息子も、きっと同じ気持ちだったでしょう。離れ離れになって、それぞれの場所で卒業式を迎えた皆さんも、心は三宅島の地に届いていた事でしょう。

みんな、卒業おめでとう。これからも自分の目標に向かって、島っ子の根性と、そしていつの日もたくさんの人々に支えられた感謝の気持ちを忘れずがんばって下さい。

来週は、我家はもう一つ卒業式です。娘の小学校卒業です。きっと、また、三宅島に心はせることでしょう。

私達親は、子供の為に、そして三宅島の将来を担っていつてくれる為ががんばります。あの幸せな、三宅島での日々が、必ず来ることを信じて・・・。

(港区 おきみくら 赤木 久美)

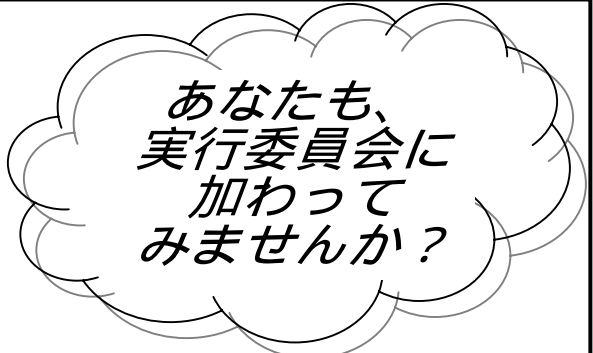
『夢に向かって進んでいきたい』

村立中学校でも3月20日に卒業式がありました。卒業生の声をニュースで聞きました。彼らの夢が、素晴らしい実を結ぶよう、心から願っております。



三宅島支援東京センターより

**第6回三宅島島民ふれあい集会
島民実行委員
大募集！！**



みやけの風116号でお知らせしましたとおり、今月の島民連絡会会議で『三宅島島民ふれあい集会』の開催が決定されました。それを受けて準備について、三宅島島民連絡会、三宅島社協、三宅支援東京センター、それぞれの事務局3者で協議し、早速島民実行委員を募ることいたしました。

これまで、島民の方々のご要望にできるだけ添った集會にしようと、毎回、島民実行委員に入っていたいただいた形での、実行委員会形式でこの集會を開催してまいりま

した。各地区島民会の役員さんや、自治会長さん、ふれあい集會のお世話役やみやけふれあいコールボランティアの方々などへは、実行委員会への参加を呼びかけるお手紙を出させていただきました。

実行委員会には、どなたでもご参加いただけますので、島民どうしの支え合いのため、また、春になってそれぞれがお忙しい中とは存じますが、ぜひとも実行委員会にご参加いただき、率直なご意見、ご要望をお寄せいただければと思います。

第6回三宅島島民ふれあい集会第1回実行委員会

日 時：平成15年4月12日(土) 午後3：00～午後4：00
(三宅島島民連絡会会議終了後すぐ)

会 場：飯田橋セントラルプラザ 10階 C会議室
〒162-0823新宿区神楽河岸1-1(JR飯田橋駅西口より徒歩3分)

お問合せ
三宅島災害・東京ボランティア支援センター
TEL:03-3260-7573 / FAX:03-5229-1646
E-MAIL:tokyocenter@cmpo.org
三宅島島民連絡会事務局
TEL / FAX:03-3269-1243

三宅島島民連絡会より

三宅島島民連絡会は、3月の第33回定例会議で、今取り組んでいる『被災者生活再建支援法改正請願署名』と村長あての『第3次要望書島民署名』の取り扱いを次のとおり決めました。皆様のご協力をお願いします。

- (1) 『第3次要望書島民署名』の集約日は、3月31日(月)まで。お早めに、連絡会事務局までお送りください。(集約作業は、3月30日(日)午後1時から飯田橋シニアワーク2Fにて行う予定です)署名提出日は、4月10日(木)の予定です。
- (2) 『被災者生活再建支援法改正請願署名』は、第1次集約日を、3月31日(月)、最終集約日を、4月30日(水)とします。